

委員会議事概要	
1. 委員会名	令和5年度 第5回沖縄県内水面漁場管理委員会
2. 開催日時	令和6年2月6日(火) 13:00~13:43
3. 開催場所	県庁10階 海区・内水面漁場管理委員会室
4. 出席委員 (定数8名中7名)	(会場参加) 津波古優子委員、金城政達委員、伊波 實委員 (Web参加) 立原一憲委員、古谷千佳子委員、山川彩子委員、宮良 工委員
5. 議事録署名人	伊波 實委員、津波古優子委員
6. 議事内容	
(1) 第1号議案	リュウキュウアユを沖縄県希少野生動物保護条例に指定することについて
【要旨】	現在、沖縄県環境部自然保護課では、沖縄県希少野生動植物保護条例の対象種としてリュウキュウアユの指定を検討しているところであるが、当該条例指定後は、現在リュウキュウアユの採捕を制限している沖縄県内水面漁場管理委員会指示4第1号について、廃止とする事務局案について、協議の上承認された。
【特記事項】	令和6年2月9日に開催される指定希少野生動植物種等選定検討委員会第7回検討委員会において、リュウキュウアユを追加指定することが検討されることとなっているため、それに先だって条例指定後の委員会指示の廃止について方針を確認した。
(2) 第2号議案	沖縄県内水面漁場管理委員会運営等規程第16条に基づく、前回会議における書面決議の取扱方針について
【要旨】	令和5年12月28日に臨時に開催した委員会の参加者は、直前の接続トラブルにより成立条件(定数の1/2以上の出席)を満たさなかった。当該会議については、事前に2名の書面決議を得ていたことから、これらを参加人数とみなすことができれば、会議および議案が成立することとなる。しかしながら、委員会運営等規程では、書面決議に関する定めがない。一方で、同規定では「運営等に関し必要な事項は、その都度会長が会議に諮り定める。」とあることから、「今回の会議については、事前に書面決議を得た者についても、会議への参加者とみなす」とする運用案について会長から諮り、承認された。
【特記事項】	特になし。

(2) 報告事項 1	美ら島財団が2月1日に、普久川で実施したリュウキュウアユの生息確認調査について
【要旨】	沖縄美ら島財団については、令和5年12月22日に開催された委員会において、沖内水5-5により種苗生産目的での採捕承認を得たところであるが、当該団体が2月1日に普久川でリュウキュウアユの生息状況を調査したところ、確認されたのは1尾のみであったことから、採捕を断念した旨、事務局から口頭で状況を報告した。
【特記事項】	特になし。